

どらし議会だより

NO. 63



contents

- P2** 議員紹介 **P5** 6月定例会・第4回臨時会 **P6** 一般質問
- P9** 議会活動報告 **P10** あ的一般質問は今(コンビニ誘致)
- P11** 活躍する団体紹介(道志村消防団)
- P12** がんばる人紹介(道志郵便局長 佐藤照敏さん)

新庁舎での初議会

みなさんの声を議会に

TEL: 0554-52-2112 FAX: 0554-52-2572 E-mail: gikai@vill.doshi.lg.jp



議長就任あいさつ

さとう みつよし
佐藤 光栄

村民の皆様には、平素より村議会に対し深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は、改選後の5月13日臨時会において道志村議会議長に選出を頂き重責を担わせていただくことになり、身に余る光栄に感謝を申し上げますと共に、この責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

現在、わが国を取り巻く環境は大きく変化をしております。感染症やロシアによるウクライナ侵略、気候変動による災害の増加、燃料価格や物価の高騰など、国民生活や経済に影響を及ぼす様々な出来事が起こり、私たちの生活にも大きな影響を与えています。

このような状況の中、本村においても少子高齢化、人口減少、国道・県道の改良促進、公共施設の維持整備と多くの課題はありますが、村民の皆様が安全・安心に、暮らせる村づくりのために、村行政機関の監視及び評価、政策提案など、議会の役割をしっかりと果たすとともに、村執行部と10人の議員が協力し円滑な議会運営に努め、住民の福祉の向上に対しスピード感を持ち的確な政策を実現できるよう努力してまいります。

今後とも、皆様方のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。議長就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長就任 あいさつ

すぎもと たかまさ
杉本 孝正

平素より村議会に対しまして、ご理解とご協力賜り深く感謝申し上げます。

この度私は、改選後の臨時会において副議長に選任をいただき、大変光栄に存じますとともに、その責任の重さをひしひしと痛感している次第でございますが、議長を補佐し、議員各位のお力添えをいただきながら、円滑なる議会運営と議会のさらなる活性化に努めていきます。

また、議会本来の姿である、二元代表制の基本に立ち返り村政と向き合い議論、討論を重ね村の山積する課題に真摯に向き合い、村の発展、村民の生活向上に努めてまいります。

村民の皆様にはご理解、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



一番議員
やまぐち いちいち
山口 栄一

蝉の鳴き声に、初夏を感じられる季節となりましたが、皆様方には如何お過ごしでしょうか。

さて、任期満了に伴う、道志村議会議員選挙におきまして、皆様方の信任をいただきまして、議会議員となりました山口栄一でございます。

皆様方のご意見ご要望に、真摯に向き合い、明るく楽しい村創りに、誠心誠意努力致します。



二番議員
さとう すすむ
佐藤 進

私は8年前に大好きな道志村の為に役立ちたいとの志を胸に村議会議員になり2期8年間「いつでも」、「どこでも」、「誰とでも」対話重視の現場主義を政治信条にしてきました。

3期目も早急に取り組まなければならない課題は山積しています。が村民の代弁者、行政の監視役として開かれた議会運営に努めてまいりますので、ご協力をお願いします。



三番議員
おさだ かずお
長田 和夫

爽やかな初夏を迎え、皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

先に行われました議会選挙におきまして、皆さまのご支援をいただき議会議員の職に就くことができました。心から感謝申し上げます。今回の選挙では、7名の新人となりました。新しい意見が加わり議会がより活性化すると思われまます。

私は、村民ファーストを念頭に置いて村民の意見を第一に考え、努力、行動し議員活動を全うしたいと思えます。



四番議員
さとう けんぞう
佐藤 建蔵

この度、5月13日に議員の職を拝命致しました。

行政経験、知識不足は否めない事実ですが、皆さんと話す事の出来る機会を設け、意見をいただき克服できればと思えます。

身近な出来ることから始め、是々非々の立場を貫き、インフラ整備を進め安心と生き甲斐のある村づくりに向け、頑張って行きますのでよろしくお願い致します。



五番議員
はんだ ひろとし
半田 博敏

この度、村民の皆様方の支持を受け議会の壇上に上がらせていただきました。

初めての議員で何も分からぬ私ですが、共に議会に挙げた方々、道志村役場の職員の皆様と共に、これからの道志村や自身の住んでいる久保地区の一つ一つの課題に目を向け、学びながら取り組み、出来る限りの事を精一杯頑張っていきたいと思っております。

今後とも宜しく願います。



六番議員
佐藤 広一
さとう ひろかず

令和6年5月道志村議会議員に初めて、皆様方のご協力を頂いて当選させて頂きました。有難う御座います。

私は道志村に生を受けて76年、我が故郷道志村青く澄み切った空、緑あふれる山々と道志川、このような素晴らしい自然を生かし、若者たちが道志村に住みたくなるような村づくりを村民の皆様と道志村議会議員一丸となつて美しい道志村を築いて行きたいと思ひます。



七番議員
仲井 義晶
なかい よしあき

一村民として、わたしのわずかなお手伝いが、村の中に行き届き、子どもたちの充実した教育、不安のない老後の生活やご家族の負担が少しでも軽減されればと思つています。

行政は村民の幸せのためにあります。その実現のために、より多くの皆さんの声を行政に届け、その声の反映・実現できるよう努力します。



八番議員
佐藤 真澄
さとう ますみ

この度皆様のお力を頂き村議会議員に就任する事ができました、心より感謝申し上げます。

村の為、地域の為に微力ながら貢献できる様、誠心誠意職務に尽くす所存であります。

これからの道志村が一層住みやすくなる様、皆様の声を村政に届けていきます。

どうぞ宜しくお願いいたします。

道志村議会議員名簿

令和6年5月13日

正副議長	議長		副議長		委員	
	佐藤 光栄		杉本 孝正			
各種委員	副議長		佐藤 真澄		佐藤 真澄	
	佐藤 真澄		佐藤 真澄		佐藤 真澄	
委員会	総務文教常任委員会		建設厚生常任委員会		広報常任委員会	
	佐藤 建蔵		佐藤 広一		佐藤 真澄	
各種委員	議会運営委員会		佐藤 進		佐藤 建蔵	
	佐藤 進		佐藤 建蔵		佐藤 建蔵	
各種委員	監査委員		消防委員		観光施設等運営委員	
	半田 博敏		山口 栄一 長田 和夫 半田 博敏		山口 栄一 佐藤 建蔵 佐藤 真澄	
各種委員	富士・東部広域環境事務組合議員		後期高齢者医療連合議員		総合戦略推進委員	
	佐藤 広一		仲井 義晶		山口 栄一 佐藤 光栄	
各種委員	上下水道委員		長田 和夫 佐藤 真澄 佐藤 建蔵 半田 博敏		山口 栄一 佐藤 光栄	
	山口 栄一 佐藤 光栄		山口 栄一 佐藤 光栄		山口 栄一 佐藤 光栄	

●任期 令和6年5月13日～令和10年5月12日

おもな審議・可決事項

●報告

- ・ 令和5年度道志村一般会計繰越明許費繰越計算書

●条例改正

- ・ 道志村国民健康保険条例の一部を改正する条例

●規約変更

- ・ 山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議

●令和6年度道志村一般会計補正予算（第1回）

おもな財源		おもな使いみち	
国庫支出金	605万円	総務費（総務管理費）	1,667万円
繰入金	516万円	土木費（土木管理費）	5万円
村債	570万円	消防費	19万円

● 買い物環境整備事業
● 定額減税による調整
● 給付事業

- 「会期」6月4日～7日
- 報告（1件）
 - 条例改正（1件）
 - 一般会計、簡易水道事業会計補正予算（第1回）
 - 規約変更（1件）

第4回
臨時会

おもな審議・可決事項

●条例の改正

- ・ 道志村税条例の一部を改正する条例
- ・ 道志村介護保険条例の一部を改正する条例
- ・ 令和5年度道志村一般会計補正予算

●同意

- ・ 道志村監査委員の選任について（半田博敏氏）に同意

- 「会期」5月13日
- 一般会計補正予算
 - 条例改正（2件）
 - 同意（1件）



えいいち
山口 栄一 議員

池の原橋の老朽化に伴う架け替え工事は

村長 重要な施設へアクセスする橋だと認識

◎ 道志村全体を見ても最重要度の高い橋だと思われる、村の方針は。

▲ (村長) 池の原橋は耐重量制限14トン以下で設計されています。

この橋については、村民の皆様にとつての重要施設へアクセスする橋であることは認識しています。耐震工事に向けたスケ



池の原橋

ジュールを早期に検討します。

◎ 室久保地内の残土処理場の土石流流出の危険性と対策は。

林務の工事で東部林道の残土と道志村の仮置き場の残土があります。林務による砂防ダムを設置を要望する声がありますがその対応は

▲ (村長) 毎年、富士・東部林務環境事務所と村で山林の危険



残土処理場の状況

箇所をパトロールし、事業化できるか検討しています。本年度も6月に予定しているので、この場所についても砂防事業ができるか、まずは、現地確認するよう担当課へ指示します。

◎ 村道谷相戸渡線の改修工事の進捗状況は

▲ (産業振興課長) 村道谷相戸渡線については、令和4年度に保育所手前の改修工事を実施しています。今後も岩瀬地区の側溝の件も含め、現地確認し、検討します。

◎ 働き方改革に伴う道志村役場の現状と、今後の方針は。

働き方改革に伴う、業務の効率化、残業の抑制、適正な人員配置、人材の育成と確保、AI等の導入の検討など、業務効率化計画の策定はされているの

か。6年度の当初予算にも新しい事業が多く見受けられ、職員の負担は増えるばかりであると思われる。道志村独自の行政サービスの提供の計画について今後の方針は。

▲ (総務課長) 業務効率化計画等の策定はしていませんが、村が作成している各種の計画作成を外部へ委託しているほか、会計年度任用職員の増員も実施しています。

その他にも、デジタル化の導入や、外部委託可能な業務を洗い出すなどの検討も進めており、職員の負担軽減が図れるよう検討を重ねているところです。

今後の方針については、子育て支援を充実させる事業を更に強化させることが、役場内に設けたプロジェクトチームから提案されており、子育て支援パッケージ事業については優先すべき事業として位置付けています。(再質問あり)(詳しくはホームページに掲載されましたらご確認ください。)



ひろとし
半田 博敏 議員

新道坂（防災）トンネルの事業化は

村長 本年度中に事業化の見込み

◎ 道志村と都留市を結ぶ新道坂（防災）トンネルの事業着工に向けての村長の意気込みは。

▲（村長） 私が村長になる公約の一丁目一番地に県道24号線都留道志を結ぶトンネルを掲げ、当選以来これまで3人の山梨県知事をお願いしてきました。

その中で一貫して訴えてきたことは、道志村は山間の風光明媚でとても良いところですが、弱点は峠があり不便なため若者が定住し、村の発展継続にはインフラ整備が欠かせないことを一生懸命訴えてきました。

そんな中最初の県知事である横内知事から、期成同盟会を立ち上げ、下から上げてきてもらいたいとの要請があり、平成26年度都留市と共に期成同盟会を立ち上げました。



新トンネル坑口付近

また、2人目の後藤知事には、ご理解いただき400万円の調査費も計上していただきました。

3人目には、長崎知事が誕生し、国会議員当初より支援して

きた知事であり、本村の実情をよく理解してもらっていますので、通常25～30年かかる事業を10年足らずで本年度中に事業化に向け進んでいます。

この事業は、私一人で出来る事業ではありません、村民が一致団結してこそ実現する事業だと思っていますので村民の皆様の方々のご支援よろしくお願い申し上げます。

また、本年度雨量規制撤廃に向け改良工事を行っています。

◎ 最近、交通量が増え、国道413号や県道都留道志線では、大きな事故が起き死亡事故もたびたび発生しています。

そこで、交通事故の多く発生する場所、見通しの悪いカーブなど杉やヒノキの間伐、環境整備を行えば事故防止につながる



死亡事故多発地点

と考える。

▲（産業振興課長） 村としても、現在、道志水源基金を活用し、国道沿い、村道沿い等の日当たりや見通しの悪い箇所において、森林整備を行っています。この事業により、村民や村内通行者の事故防止につながるよう、今後も継続実施していきたいと考えます。（再質問あり）（詳しくはホームページに掲載されましたらご確認ください。）



よしあき
仲井 義晶 議員

合併浄化槽事業の継続は

産業振興課長

計画整備達成率99%に達し終了

◎ 横浜市からの合併処理浄化槽の補助金が令和6年度から打ち切られるが、その経緯、内容は、

▲（産業振興課長） 合併処理浄化槽事業は、平成13年度より、村設置による浄化槽の整備を



浄化槽工事

行ってきました。整備にあたっ

ては、横浜市水道局と「道志村生活排水処理事業に関する協定書」を締結し、当初計画を平成13年度に締結して以来、4回の計画延長を承認頂き、令和5年

度まで継続しましたが、計画整備達成率が99%なり当初の目的を達成したとみなし、今後新たに設置する浄化槽に対する補助は出せないとの結論でした。

令和5年度末までに設置した浄化槽の設置工事費起債の元利償還金や維持管理費等は、今後も継続して横浜市水道局より頂

けます。

◎ 道志村移住支援制度について
貸別荘は増えるのに、「空き家バンクには物件がない」とよく聞

ンター業務について村は「道志不動産に対ししっかり区分けして業務を行うように指導している」と以前答えているが制度上の問題は、

▲（ふるさと振興課長） 令和5年度新たに登録された物件が土地1件、建物6件であり、その内建物5件が令和5年度内に成約しました。令和6年度に建物3件が登録されており、その内1件が成約しています。現在土地1件、建物3件が道志村の空き家バンクに登録されています。

移住支援センターの業務に空き家バンク登録物件の掘り起こしも含まれているのでセンターとして委託している(株)ハッピーコーポレーションの代表者が道志不動産も経営している為、制

度上の問題が無いかという趣旨であると思います。

村としては移住定住を促進するため、成約した物件に3万円の奨励金を払うなど空き家バンクへの登録をお願いしています。空き家バンクを介して紹介する物件は道志村への移住、二地域居住を希望する方に限られますので、売主、貸主が個人の資産を空き家バンクを介さず個人の意志で自由に不動産取引を行うことを止めることは出来ません。

委託先に対し、売主等の意志を確認し空き家バンクへの登録を促進するよう指導します。制度上の問題は無いと考えます。（再質問あり）（詳しくはホームページに掲載されましたらご確認ください。）



5/16

北海道足寄町 議会来村

あしよろちよう

高齢者の健康寿命の延伸の取り組み（山間の集落における見守り・買い物支援・居場所づくり）



足寄町議会の皆さんと

の取り組みについてと題し、先進地視察に足寄町議会文教厚生常任委員会のメンバー6名、議長、議会事務局、随行職員2名の計10名が来村しました。本村における地域生活支援サービス（高齢者の見守り・買い物ツアー・暮らしの支え合い・にっこりコール・高齢者外出支援）等、住民健康課より説明していただき、本村の取り組みを理解していただき、足寄町において参考になることを望みます。

（追伸…足寄町は歌手松山千春さんの出身地です）

5/21

町村議会議長・ 副議長研修

東京国際フォーラムホールAにおいて、926町村が全国から集まり、会長渡部孝樹（北海道厚真町議会議長）の挨拶後、『町村議会議員のなり手不足に潜む3つの危機』を読む」と題し、町村議会議員のなり手不足対策検討会委員長江藤俊昭氏（大正大学教授、「ハラスメント」自治体議員が注意すべき

ポイント」帖佐直美氏（弁護士、「将来の地方議員を担うのは誰か？―若者、女性、勤労者が参画する地方議会の実現―」谷口尚子氏（慶応義塾大学教授）、3氏の講演があり直面している課題解決につながる有意義な講演でした。

5/29

自治功労者表彰式・ 町村議会議員研修

山梨県自治会館において、研修会のテーマとして「これからの町村議会議員のあり方」と題し白鳥浩（法政大学大学院教授）の講演を聞きました。二元代表制の一翼を担う地方議員の役割、今後の町村議会議員のあり方、民主主義と選挙のあり方や、とりまく環境の変化や議会議員のなり手不足、女性議員の必要性など本議会が抱える、課題、問題点など再確認し今後の活動の良い参考になりました。

自治功労者表彰（10年以上の在職者）13名、優良町村議会議員表彰、市川三郷町議会が表彰されました。

就任以降のおもな活動

5月13日(月)	第4回臨時会
5月14日(火)	町村議会運営委員長会議
5月16日(木)	北海道足寄町議会来村
5月20日(火) ～21日(水)	町村議長、副議長 研修



5月28日(火)	広報委員会
5月28日(火)	議会運営委員会
5月29日(水)	自治功労者表彰、 議員研修



6月2日(日)	横浜開港記念
6月4日(火) ～7日(金)	第5回定例会

平成30年6月定例会

Q

村民の大部分がコンビニの誘致を望んでいるが、これまでの経緯と今後の展開は。

A

村民アンケートで「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」との回答が56.5%の主な理由に「買い物が不便だから」が37.7%と多い結果となっています。「他市町村と比較した道志村の良くない点」の問いで「買い物など生活活動の利便性」が最上位となっていますので、「買い物・公共交通改善庁内検討会」を造り検討する。

その結果今は



コンビニ各社と交渉を行い、用地交渉を進め本年度中に開店する運びで進んでいます。

議会の考え

高齢化が進み買い物難民が増加していますので、一日でも早い買い物環境整備が望まれます。早期に実現できるようお願いします。



令和6年4月に道志村消防団長の職を拝命いたしました佐藤敬章と申します。

微力ではございますが、団長として使命達成のため、この大任を果たしたいと思っております。

1月1日

の石川県能登半島での大規模地震、輪島市での大規模火災は、災害意識をより高めるものと

なりました。

我々消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、火災をはじめ台風などの災害発生時には、村民の生命、身体及び財産を守ることはもちろんのこと、平常時には予防消防に努めています。

また、今年度については、山梨県消防団員操法大会に、東部支部代表として道志村消防団が出場します。優秀な成績を収められるよう、日々訓練を実施しています。

今後とも、村民皆様のお力添えをお願い申し上げます。



道志村消防団
団長 佐藤 敬章さん
たかあき

安心・安全に暮らせる村づくり



小型ポンプ操法訓練風景



日本の郵便制度は明治四年に創業し、道志郵便局は四年後の明治八年に開局、以来百五十年に渡り道志村における物流・金融の拠点として業務を行っております。

郵便局は日本全国に二万四千のネットワークを持ち、全国津々浦々までユニバーサルサービスを行っており、道志郵便局も地域に密着し、貢献することを目標に取り組んでいます。

その中で私は、平成三年に郵便局に採用され地域でお世話になった後、他の市町村の五局で経験を重ね、令和三年、道志郵便局長を拝命し着任致しました。

今後はこれまでの経験を活かし、郵便局長の「不易流行」の理念の下、変わりゆく時代の中でお客様本意のサービスを提供し、住民の方々の生活向上にお役立ちで

お客様本意のサービスを提供

道志郵便局長 佐藤 照敏さん

きたらと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。



郵便局前にて

お詫びと訂正 第62号が「がんばる人紹介」において、大室八幡神社（馬場）、熊野神社（野原）、熊野八幡神社（川原畑）、子之神社（神地）「神主」と掲載していましたが「宮司」の誤りでしたのでお詫びしますとともに訂正致します。

編集一後一記

任期満了に伴う議員選挙において現職3名、新人7名が当選し5月13日より新議会がスタートし第4回議会臨時会が開催され新議会編成が行なわれました。新たな広報委員も誕生し第5回議会定例会を経て本誌より議会だよりを発行する運びとなりました。村民の皆様に出の行政、議会の内容等を分かりやすくお知らせできる様努めます。どうぞ宜しくお願い致します。

（佐藤真澄）

広報常任委員会

委員長 佐藤 真澄
副委員長 半田 博敏
委員 杉本 孝正
委員 佐藤 広一

9月
定例会

9月3日（火）開会予定